

2019年10月・2020年4月入学岩手大学大学院
総合科学研究科（修士課程）理工学専攻入試実施方法の変更について（予告）

平成31年 2月14日
岩 手 大 学

岩手大学大学院総合科学研究科（修士課程）理工学専攻は、平成31年度に実施する入学者選抜（2019年10月・2020年4月入学）から、以下のとおり選抜方法を一部変更します。

確定した詳細な内容については、2019年5月中旬に公表予定の「2019年10月入学岩手大学総合科学研究科（修士課程）理工学専攻学生募集要項」及び「2020年4月入学岩手大学総合科学研究科（修士課程）理工学専攻学生募集要項」で確認してください。

数理・物理コース

1 選抜方法（一般入試）

数理・物理コース数理科学分野での TOEIC Listening & Reading Test の導入

数理科学分野で独自試験を課していた英語について、分野独自の試験に代えて、TOEIC Listening & Reading Test のスコアに基づいて成績を評価します。受験初日から遡って4年以内に受験した TOEIC の Official Score Certificate(公式認定証)又は TOEIC-IP(カレッジ TOEIC) の TOEIC Listening & Reading Test のスコアレポート(個人成績表)の原本を提出してください。

試験実施科目等の変更

従来の基礎科目・専門科目を総合科目に再編成し、下記科目を課します。

【数理科学分野のうち、学部の所属が教育学部所属の教員の研究分野を志願する受験生（注）】

数学（微分積分学，線形代数学）を必須科目として課し，代数学，幾何学，解析学の3科目から1科目を選択。

【上記を除く数理科学分野，物理科学分野，先進物性分野】

数学（微分方程式，ベクトル解析）を必須科目として課し，物性基礎（量子物理学，熱統計物理学），電磁気学，力学，応用数学（フーリエ解析，複素解析，行列と線型代数学）の4科目から2科目を選択。

（注）どの指導教員が教育学部所属かについては、募集要項に掲載しますが、事前に確認する場合は岩手大学学務部入試課(TEL019-621-6064)にお問い合わせ願います。

材料科学コース

1 選抜方法（一般入試）

試験実施科目等の変更

従来の基礎科目・専門科目を総合科目に再編成し，下記科目を課します。

数学（微分方程式，ベクトル解析），材料科学基礎（固体物理学，材料物理化学），機能材料学（電磁気学，半導体材料学），金属材料学（材料組織学，材料強度学，鑄造工学）の4科目から3科目を選択。

知能情報コース

1 選抜方法（社会人入試）

試験実施科目等の変更

面接及び口頭試問とプレゼンテーション試験を行います。試験時間は一人あたり約30分です。

面接では知能情報工学への勉学意欲と社会貢献に関して質疑応答を行います。口頭試問は情報工学の基礎学力を確認することを目的としています。評価は，基礎学力，学士課程における学習到達度，研究計画、勉学や社会貢献への意欲に関して行います。プレゼンテーション試験では，卒業研究等（企業等における研究開発業務を含む。）についてのプレゼンテーション（約12分。日本語又は英語）を課し，入学後の研究計画について質疑応答を行います。なお，プレゼンテーションにはプロジェクタを用意しますので，D-sub15Pin コネクタで接続可能なパソコンを持参してください

その他の学科・コースについては変更ありません。